

事業所における 自己評価結果（公表）

公表：令和 5 年 11 月 1 日

事業所名 コペルプラス宇都宮緑 教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	集団療育の場合は最大6名まで療育が行えるよう十分なスペースが確保されています。個別の部屋数に応じた人数が利用できるようにしています。基準に応じた活動スペースを確保しています。	
	②	職員の配置数は適切である	6	0	シフトで職員の人数に偏りが出ないように工夫しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	0	個別療育、集団活動、トイレ等、活動の場をしっかりと区切っています。教室、トイレ等にマークを付け、視覚的に分かり易くし、視覚優位のお子様にもいろいろと目に入らないように工夫する等、お子様に合わせて環境設定を行っています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	毎朝全職員での清掃とこまめな換気を実施しています。また壁紙等の修繕も迅速に行っています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	3	日々、ミーティングで支援やその他業務に関する気づき、課題点等を全職員で共有し、改善に努めています。	振り返り等、迅速に全職員に周知できるように、連絡体制の整備をしております。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	年一回、評価表を公表し、また日々の保護者様からのご意向、ご要望を受け、改善に努めています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	1	評価集計後に会議を行い、改善内容をホームページとプレイルーム掲示にて公表しています。	

	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	3		現在は、保護者様と事業所内職員の評価のみとなっていますが、今後の課題としてまいります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	1	社内研修に加え外部研修への参加も積極的に行っています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	利用に際しての体験やアセスメント時にニーズを把握し、行動を観察し、職員間で話し合い支援計画を策定しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	既定のツールを使用して行っています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0	保護者様からのニーズ、アセスメントや日々の療育での評価から、ガイドラインに則した支援内容を設定しています。	

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	日々の療育の中でも職員が個別目標を念頭に置ける様、支援システムを使った支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	毎月の粗大運動や月末プログラムを全体で話し合い立案しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	月毎に教材が変わり、その中の5種類のプログラムをローテーションで行っています。また個々の発達状況に応じて内容を発展させています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6	0	個別療育がベースとなっていますが、一人ひとりの発達に応じ、個別の課題と集団適応・社会性の課題を入れています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1	都度申し送りを行っています。その際にその日の支援の情報や留意点等を職員間で確認しています。	更に詳細な打ち合わせが出来るよう、ヒヤリングや役割分担についての話し合いの時間を作ってまいります。

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	3	療育の構成上、当日の実施は行えていませんが、日々カンファレンスを行い、お子様の様子、保護者様からのご相談やご要望、次回の支援の方針などを共有しています。	午後のカンファレンスの頻度をさらにあげて、よりきめ細やかで統一された支援を目指してまいります。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	毎回、実施記録、個人記録をとり、改善点があれば都度話し合って改善に努めております。	
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	1	6ヶ月毎にモニタリングを実施し、支援目標や内容が適切であるか等の見直しを行っています。また日々のカンファレンスにより、随時見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	1	4	相談支援員と電話、またはメールにて情報共有を行っております。	関係機関との連携には児発管だけではなく、療育を担当している指導員と一緒にしています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	1	保護者様からのご希望により、通園する幼稚園や保育所等に定期的に訪問し、情報の共有を行っております。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			該当者がいない為、実施していません。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			該当者がいない為、実施していません。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	1	保護者様からのご希望により、通園する幼稚園や保育所等に定期的に訪問し、情報の共有を行っています。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている			該当者がいない為、実施していません。	

⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	4	支援センター等の体験・見学会や研修に参加しています。	機会があれば、全職員が参加できるようにしていきます。
㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	4	個別療育が基本であるため活動は行っていません	

	㉒	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	6	自立支援協議会の子ども部会等がない為、実施していません。	
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	毎回のフィードバックや支援中のお声掛けの他、保護者様のご希望により事業所内相談支援を実施しています。	共通理解のために更に傾聴を心掛けてまいります。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	6	0	家族支援プログラムとしてペアレント・トレーニングを実施しています。	
保護者への説明責任等	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	契約時の説明に加え、料金の変更等、重要な部分では都度口頭での説明を行っています。	
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	個別支援計画書の策定、見直し時には保護者様のニーズを踏まえ、会議を経て支援内容を決定し、保護者様にご確認をしております。	
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	日々のフィードバックやお声がけ等によりご要望、ご相談があった際は、こちらから資料などを用いたご説明や面談を行っています。	
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	3	家族支援プログラムとしてペアレント・トレーニングを実施しています。そこから保護者同士の連携を支援しています。	
	㉙	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	1	相談や申し入れのあった際は都度職員会議を行い、迅速な対応を心がけています。	

	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1	毎週 SNS にて情報を発信し、プレイルームにも掲示しております。また、ホームページにブログや評価の掲載を行っております。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	鍵付きの書庫にて管理しております。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	毎回のフィードバックに加え、別室での相談支援も承っております。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	6	個別療育の為、地域の方を招待する機会はありませんが、見学は随時受け付けております。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	マニュアルは事務室に完備しており、啓発ポスター等をプレイルームに掲示しております。またマニュアルの読み上げを毎月行っております。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	年に2回、その日ご利用の保護者様とお子様と一緒に、指定避難所への避難訓練を実施しております。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	6	0	当事業所で服薬することはありませんが、契約時にお子様の状況確認を行っております。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			食事の提供を行っておりません。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	報告書を作成し、事例から予防ができるよう努めております。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	社内研修を実施し、風通しの良い適切な対応に努めております。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	1	契約時に説明し、了承の上で同意書を頂いております。また必要に応じて個別支援計画書への記載もしております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。